

令和7年度 第10回島根大学医学部医学研究倫理委員会【議事要旨】

日 時 令和8年1月26日(月) 15時00分から16時39分

場 所 医学部本部棟5階 第一会議室

出席委員 谷戸正樹(委員長)、藤田 幸(副委員長)、原 祥子*、鞆嶋有紀*、和氣 玲*、
岡本貴行*、中尾美香*、中村 嗣*、橋本由里*、熱田雅夫、安藤泰至*、
吉田純子*、井上明夫*、落合直子*

欠席委員 竹下治男、中島和寿

事務局 武田健作、椿 麻由美、原 恵、角 香並、藤川紗羅

陪 席 大野 智*、富井裕子

*=Web参加

【成立要件の確認(医学部医学研究倫理委員会規則第5条)】

出席者数/全委員数 14名/16名

出席者内訳 自然科学の有識者8名、人文・社会科学の有識者3名、一般の立場の者3名、
本学部に所属しない者7名、男性6名、女性8名

議題1 申請案件の審査(通常審査)

1. 申請者出席による審査(1件)

管理番号	KT20251225-2	種別	医学系研究	資料番号	1
審査事項	新規申請				
課題名	腰痛を有する重労働従事者に対する行動変容技法を活用した運動介入の効果に関する探索的研究				
申請者	辻本 健彦(人間科学部 講師)				
審査内容	<p>委員から従来の運動指導と異なる点について質問があり、申請者から生活習慣介入に近い手法を取り入れていることであると回答があった。</p> <p>研究計画書に研究責任者が企業の代表者へ声を掛けるとあるが、対象企業の選定と対象者のリクルート方法について質問があり、申請者からVASによるスクリーニングを全従業員に行うことを考えていると回答があった。それらの事項を研究計画書に詳細に記載するよう指示があった。</p> <p>また4回の運動指導に伴う拘束時間、運動強度について研究参加の判断材料になることから記載するよう指摘があった。</p>				
審査結果	<p>全会一致で次の結果となった。</p> <p>保留とする。</p> <p>以下について修正すること。</p> <ul style="list-style-type: none">・研究に協力いただける企業の選択方法及び研究対象者のリクルート方法を研究				

	<p>計画書に記載すること。なお、企業の代表者から従業員へ研究参加の圧力がかからないように配慮する方法も加えること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究計画書 6. 研究対象者の選択規準に、研究対象者の条件をより具体的に記載すること。 ・研究参加の判断材料になるため、4回の運動指導について各回の拘束時間と運動強度が分かるように説明文書に追記すること。
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2. 書面による審査（3件）

管理番号	20251017-1	種別	医学系研究	資料番号	2
審査事項	新規申請				
課題名	遺伝性対側性色素異常症に対する病態解析・治療法の開発				
申請者	竹谷 健（小児科学講座 教授）				
審査内容	<p>委員会事務局から、本件の経緯と申請者から提出のあった研究計画書、説明文書の修正内容及び申請者から倫理委員会に対する質問の回答について検討いただきたいと説明があった。</p> <p>7つの指摘事項の内、5つは修正済みであることあるいは研究計画書を修正したことにより対応不要であることを確認した。次の2点については修正を求めることとした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究計画書へ ADAR1 遺伝子に異常がない時の取扱いを追記すること。 ・研究計画書内の DSH 患者と DSH ではない方の表記を統一するよう指摘すること。 				
審査結果	<p>全会一致で次の結果となった。</p> <p>保留とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ DSH と診断されている患者については ADAR1 遺伝子に異常がないことはあまり想定できないとしても、ADAR1 遺伝子異常がない場合でも皮膚検体を用いた解析も行うのであれば、その旨を研究計画書に明記すること。 <p>また研究計画書 12.2.情報の管理の「なお、倫理委員会から、ADAR1 遺伝子解析しか行わないのにも関わらず万が一にも他の遺伝子に異常が見つかることがない理由を追記するように指摘を受けたが、その理由がわかりませんので、記入できません。」の記載を削除すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究者、研究に関与する者、審査を行う者が記載内容を正しく解釈するために、研究計画書の言葉の統一は重要である。そのため、研究計画書 2.背景と研究計画の根拠の「今回、我々は DSH の患者さんの検体」の記載を「今回、我々は DSH の患者さん（以下「患者」）の検体」と定義し、定義に合うよう研究計画書内の記載を修正し、統一を図ること。 <p>また研究計画書 13.1. 予定対象者数の「健康な人」については「DSH ではない</p>				

	方」に修正し、記載を統一すること。
備考	「審査意見に対する回答書」に「倫理委員会へのご質問」として書かれている事項以外のご意見についての倫理委員会の回答を記載した。

管理番号	20201228-2	種別	医学系研究	資料番号	3
審査事項	実施状況報告				
課題名	質量分析 (LC-MS/MS) を使用した D および L-β-aminoisobutyric acid (D, L-BAIBA) の定量化に適した測定系の検討				
申請者	小林 弘典 (検査部 講師)				
審査内容	質問・意見は特になし				
審査結果	全会一致で次の結果となった。 承認とする。				

管理番号	CST20251224-1	種別	医学系研究	資料番号	15
審査事項	CST				
課題名	第 10 回島根大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科臨床解剖実習				
申請者	坂本 達則 (耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授)				
審査内容	対象者の申し込みの締切日の関係上、急遽 1 月審査としたため利益相反の審査後、審査結果通知を行うこととした。				
審査結果	全会一致で次の結果となった。 承認とする。				

議題 2 迅速審査の結果の報告

委員長から、令和 8 年 1 月 5 日 (月) および、1 月 14 日 (水) に開催した医学研究倫理委員会 (迅速審査) の審査結果について、申請件数 34 件のうち、承認が 34 件であった旨の報告があった。

なお、詳細は以下のとおりである。

1. 研究の実施に係る申請であり、本学のみで実施するもの、または本学が主たる研究機関となる案件 11 件)

管理番号	20251222-1	資料番号	4
審査事項	新規申請		
課題名	診療所における医療安全活動の質向上に向けた研究		
申請者	深見 達弥 (医療安全管理部 教授)		
迅速審査の理由	侵襲・介入なし		
審査結果	承認とする。		

管理番号	20251208-1	資料番号	5
審査事項	新規申請		
課題名	HFpEF 診断スコアに基づいて層別化した 2 型糖尿病患者の臨床表現型・治療パターンおよび心腎機能変化：後方視的観察研究		
申請者	槇野 裕文（内分泌代謝内科 医科医員）		
迅速審査の理由	侵襲・介入なし		
審査結果	承認とする。		

管理番号	KS20251223-3	資料番号	6
審査事項	新規申請		
課題名	化学療法を受ける切除不能膵がん患者が体験するネガティブ・ケイパビリティ		
申請者	大西 祐規（緩和ケアセンター 看護師）		
迅速審査の理由	軽微な侵襲・介入なし		
審査結果	承認とする。		
備考	一括審査対象の共同研究機関：徳島大学大学院		

管理番号	20251211-2	資料番号	7
審査事項	新規申請		
課題名	遺伝性乳癌卵巣癌患者の膵がんサーベイランスに関する後ろ向き研究		
申請者	福庭 暢彦（消化器内科 助教）		
迅速審査の理由	侵襲・介入なし		
審査結果	承認とする。		

管理番号	20251217-1	資料番号	8
審査事項	新規申請		
課題名	急性期病院における FIM 効率の関連要因の解明による診療支援モデル構築のための包括的研究		
申請者	石田 修平（リハビリテーション部 理学療法士）		
迅速審査の理由	侵襲・介入なし		
審査結果	承認とする。		

管理番号	KS20250917-1	資料番号	9
審査事項	新規申請		
課題名	中小企業労働者のプレゼンティーズム・アブセンティーズムの変動要因：後方視的観察研究		
申請者	安部 孝文（地域包括ケア教育研究センター 講師）		

迅速審査の理由	侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。
備考	一括審査対象の共同研究機関：鹿児島大学、広島大学大学院

管理番号	20251213-1	資料番号	10
審査事項	新規申請		
課題名	長期摂食不良の妊婦における周産期予後に関する調査		
申請者	中川 恭子（産科婦人科 医科医員）		
迅速審査の理由	侵襲・介入なし		
審査結果	承認とする。		

管理番号	20251224-2	資料番号	11
審査事項	新規申請		
課題名	肘関節外傷・疾患についての調査		
申請者	山上 信生（整形外科 講師）		
迅速審査の理由	侵襲・介入なし		
審査結果	承認とする。		

管理番号	20251223-2	資料番号	12
審査事項	新規申請		
課題名	炎症性疾患における骨形成と破骨細胞機能の関連を明らかにする臨床研究		
申請者	管野 貴浩（歯科口腔外科学講座 教授）		
迅速審査の理由	侵襲・介入なし		
審査結果	承認とする。		

管理番号	20251215-1	資料番号	13
審査事項	新規申請		
課題名	尿中ヘリコバクター・ピロリ抗体検査に関する後方視的研究		
申請者	矢野 彰三（臨床検査医学講座 准教授）		
迅速審査の理由	侵襲・介入なし		
審査結果	承認とする。		

「新規研究審査依頼書・申請書」内の「インフォームド・コンセント」のチェックの誤りについて指摘があり、誤記のため修正いただくと委員会事務局から回答があった。

管理番号	20251225-1	資料番号	14
審査事項	新規申請		
課題名	MRI による膝関節内脂肪の評価を用いた膝骨関節症の予後と全身代謝との		

	包括的関連性に関する後方視的観察研究
申請者	高垣 雄太 (内分泌代謝内科 助教)
迅速審査の理由	侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

2. 「1.」以外の案件 (23 件)

管理番号	20251127-1
審査事項	新規申請
課題名	間質性肺疾患に伴う難治性の慢性咳嗽に対するゲーファピキサントの有効性と安全性の検討
申請者	濱口 愛 (内科学講座 (呼吸器・臨床腫瘍学) 助教)
迅速審査の理由	主たる研究機関で承認済み、侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	20190117-2
審査事項	実施状況報告
課題名	皮膚リンパ腫臨床統計調査研究
申請者	山崎 修 (皮膚科学講座 教授)
迅速審査の理由	侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	20190117-2
審査事項	変更申請
課題名	皮膚リンパ腫臨床統計調査研究
申請者	山崎 修 (皮膚科学講座 教授)
迅速審査の理由	軽微な変更、主たる研究機関で承認済み、侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	20190515-1
審査事項	変更申請
課題名	疫学調査「口腔がん登録」
申請者	辰巳 博人 (歯科口腔外科 講師)
迅速審査の理由	軽微な変更、主たる研究機関で承認済み、侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	20190517-4
審査事項	変更申請

課題名	乾癬患者を対象とした予後、合併症、治療に関する観察研究
申請者	越智 康之（皮膚科学講座 助教）
迅速審査の理由	主たる研究機関で承認済み、軽微な侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	20191220-4
審査事項	実施状況報告
課題名	新生児先天代謝異常症等マススクリーニングにおけるシトルリン低値によるオルニチントランスカルバミラーゼ欠損症のスクリーニングに関する研究
申請者	小林 弘典（検査部 講師）
迅速審査の理由	軽微な侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	20191220-4
審査事項	変更申請
課題名	新生児先天代謝異常症等マススクリーニングにおけるシトルリン低値によるオルニチントランスカルバミラーゼ欠損症のスクリーニングに関する研究
申請者	小林 弘典（検査部 講師）
迅速審査の理由	主たる研究機関で承認済み、軽微な侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	20200725-2
審査事項	変更申請
課題名	肝切除患者に対する段階的肝切除術の質と安全性に関する検討
申請者	中村 光佑（消化器総合外科 助教）
迅速審査の理由	侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	20210426-4
審査事項	変更申請
課題名	ALK 陽性進行期非小細胞肺癌に対するブリグチニブに関する多施設共同前向き観察研究
申請者	奥野 峰苗（呼吸器・化学療法内科 助教）
迅速審査の理由	主たる研究機関で承認済み、軽微な侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	20220118-1
審査事項	実施状況報告
課題名	脳腫瘍全国統計調査と解析（臓器がん登録調査）
申請者	林 健太郎（脳神経外科学 教授）
迅速審査の理由	侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	20230511-1
審査事項	変更申請
課題名	80歳以上の高齢者の肺腫瘍に対する定位放射線治療に関する後方視的解析
申請者	玉置 幸久（放射線治療科 准教授）
迅速審査の理由	軽微な変更、侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	20230721-2
審査事項	変更申請
課題名	サルコペニアを有する大腸がん患者における術後補助化学療法の有効性・安全性 単施設後方視的観察研究
申請者	谷浦 隆仁（外科学講座（消化器・総合外科学） 助教）
迅速審査の理由	軽微な変更、侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	20231019-1
審査事項	変更申請
課題名	歯肉縁下プラーク細菌叢解析による新たな膀胱癌発生分子メカニズムの解明
申請者	福庭 暢彦（消化器内科 助教）
迅速審査の理由	軽微な変更、侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	KS20220904-1
審査事項	実施状況報告
課題名	臍帯血の血中アミノ酸プロファイルと胎児成長の探索
申請者	鞆嶋 有紀（小児科 准教授）
迅速審査の理由	侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。
備考	一括審査対象の共同研究機関：東京大学大学院農学生命科学研究科

管理番号	20200901-1
審査事項	変更申請
課題名	非小細胞肺癌における薬物治療耐性後の個別化医療の確立を目指した、遺伝子スクリーニングとモニタリングのための多施設共同前向き観察研究
申請者	中尾 美香（先進医療管理センター 助教）
迅速審査の理由	主たる研究機関で承認済み、軽微な侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	20201228-2
審査事項	変更申請
課題名	質量分析（LC-MS/MS）を使用した D および L-β-aminoisobutyric acid (D, L-BAIBA)の定量化に適した測定系の検討
申請者	小林 弘典（検査部 講師）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。

管理番号	20220831-1
審査事項	実施状況報告
課題名	緑内障の治療成績に関する研究
申請者	谷戸 正樹（眼科学講座 教授）
迅速審査の理由	侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。

管理番号	KS20250604-1
審査事項	変更申請
課題名	ドコサヘキサエン酸（DHA）・エイコサペンタエン酸強化乳飲料摂取による血中 DHA 濃度と情動への影響に関する検証
申請者	長井 篤（内科学講座（内科学第三） 教授）
迅速審査の理由	軽微な変更、侵襲・介入なし
審査結果	承認とする。
備考	一括審査対象の共同研究機関：不二製油グループ本社株式会社

<委員長確認>

管理番号	KT20250127-1
審査事項	変更申請
課題名	思春期特発性脊柱側弯症の外科手術時に得られる骨髄液を原料とした高純度間葉系幹細胞の分離可能性検証

申請者	大脇 敏之（製造・品質管理 マネジャー）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。

管理番号	KS20221223-3
審査事項	変更申請
課題名	Helicobacter pylori 未感染の腸型胃腫瘍における分子病態の解明
申請者	柴垣 広太郎（光学医療診療部 准教授）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。
備考	一括審査対象の共同研究機関：島根県立中央病院、独立行政法人 国立病院機構 浜田医療センター、雲南市立病院、がん研有明病院、順天堂大学、星薬科大学 先端生命科学研究所、NTT 東日本関東病院、国立国際医療研究センター国府台病院、湘南鎌倉総合病院、新潟県立がんセンター新潟病院、福岡大学筑紫病院、浜松医科大学、広島大学病院、大分大学、滋賀医科大学

管理番号	20190111-1
審査事項	変更申請
課題名	前視野緑内障を含めた早期緑内障の診断基準および進行評価に関する観察研究
申請者	谷戸 正樹（眼科学講座 教授）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。

管理番号	20251018-1
審査事項	変更申請
課題名	尿中 Ca/Cr 比 \geq 0.30 は持続的 eGFR 低下と関連するか：単施設探索的解析
申請者	野津 雅和（内科学講座（内科学第一） 准教授）
迅速審査の理由	軽微な変更
審査結果	承認とする。

管理番号	KS20220627-1
審査事項	変更申請
課題名	乾燥ろ紙血を用いたグリコサミノグリカン測定によるムコ多糖症I型およびII型の二次スクリーニングの開発
申請者	小林 弘典（検査部 講師）
迅速審査の理由	軽微な変更

審査結果	承認とする。
備考	一括審査対象の共同研究機関：岐阜大学

議題3 研究終了報告（18件）

委員長から、資料のとおり研究責任者より18件の研究終了報告書が提出された旨の報告があった。資料番号 30

管理番号	課題名	研究責任者
20170830-4	カテーテルアブレーション症例全例登録プロジェクト	渡邊 伸英 (内科学講座 (内科学第四) 助教)
20191213-1	生活習慣病・非生活習慣病の大学生の健康リスクの比較	杉原 志伸 (保健管理センター 准教授)
20211018-1	遺伝性神経疾患の遺伝子解析と病態解明ならびに治療法、予防法の開発に関する研究	長井 篤 (内科学講座 (内科学第三) 教授)
20220616-1	緑内障患者における認知機能スコア分布	谷戸 正樹 (眼科学講座 教授)
20220626-1	パピナフスプアルファ治療中のムコ多糖症II型患者における血液および尿、髄液中のグリコサミノグリカン値の経時的推移に関する検討	小林 弘典 (検査部 講師)
20220724-1	緩和ケア患者を対象とした口腔細菌数と口腔環境へ影響を与える要因に関する探索的検討：単施設前向き観察研究	管野 貴浩 (歯科口腔外科学講座 教授)
20230630-1	ベルト型センサによる睡眠時無呼吸症検出に関する研究	磯部 威 (内科学講座 (呼吸器・臨床腫瘍学) 教授)
20231020-2	肘関節疾患についての調査	山上 信生 (整形外科 講師)
20240506-1	顎骨欠損部に使用する骨補填材 (ReBOSSIS [レボシス®]) の臨床的評価：後方視的観察研究	管野 貴浩 (歯科口腔外科学講座 教授)
20240506-2	顎矯正手術における下顎正中骨切り術の予後に関する後方視的観察研究	管野 貴浩 (歯科口腔外科学講座 教授)
20240827-1	低濃度エストラジオール測定における LC-MS/MS 法と免疫アッセイ法の比較研究	小林 弘典 (検査部 講師)
20241015-2	局在診断困難な原発性副甲状腺機能亢進症症例の	竹谷 海

	特徴に関する検討 (後向き)	(内分泌代謝内科 助教)
20241210-1	帝王切開術におけるプレチスモグラフ波形による脊髄くも膜下麻酔後低血圧の予測 後向き観察研究	森 英明 (麻酔科 講師)
20250206-1	島根大学医学部附属病院スポーツメディカルセンターの利用状況を明らかにする後方視的研究	門脇 俊 (整形外科 助教)
20250417-1	自動運転モビリティ WHILL を用いた整形外科病棟における患者搬送支援の実用性に関する後方視的研究	酒井 康生 (リハビリテーション医学講座 講師)
KS20221223-1	ムコ多糖症を対象とする新生児マススクリーニングにおけるグリコサミノグリカン分析の有用性に関する後方視的研究	小林 弘典 (検査部 講師)
KS20230222-2	新規開発した LC-MS/MS によるエストロンおよびエストラジオール測定法の有用性に関する後方視的研究	小林 弘典 (検査部 講師)
KS20240506-3	High perimandibular approach (下顎下縁上位アプローチ) を用いた下顎骨関節突起骨折の観血的整復固定術の術後合併症に関する後方視的観察研究：多機関共同研究	管野 貴浩 (歯科口腔外科学講座 教授)

議題 4 検討事項

資料番号 40

西暦 2026 年度医学部医学研究倫理委員会の開催日程について

委員会事務局から西暦 2026 年度医学部医学研究倫理委員会の開催日程(案) が示され、教授会開催日と重なることまたは委員長不在により 2026 年 4 月、5 月、6 月及び 2026 年 8 月の予備審査と、休業日にあたる 2026 年 11 月及び 2027 年 3 月の本審査については通常開催日から日程変更を行っている旨の説明があり、原案どおり可決された。

後日、予備審査委員の日程調整を行うことになるため、学内委員へ連絡をするとのことであった。

次回(本審査)の開催予定：令和 8 年 2 月 25 日(水)、15 時